

ゆう ☆ さぼ 通信



2014年 7月
NO.14

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮80-127
TEL/FAX 0774(26)3007
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索!
そらいろブログ QRコードを読み取り→



4月後半から、利用者さんと一緒に鯉のぼり作りを始めました。「こどもの日」が近づいてきたので、利用者さん、「鯉のぼりを一緒に作らない?」と提案すると、「うん!」とやる気満々の返事が返ってきました。鯉のぼり作りのスタートです。利用者さんは好きな『鯉の目』の種類があるよう



鯉のウロコの部分を切ります。

り取り、ビニール袋で作り取り、鯉の体に貼る作業を張り切っていました。鯉のぼり作りは1日中では間に合わず、2週にわたって続き、見事2匹を作り上げました。完成すると、すぐに窓から出して、風が吹いた時に泳ぐ2匹を見ることができて嬉んでおられます。その後、更に大きな鯉の

「目は丸、キラキラと積極的な提案が、出てきました。た。ウロコは半月形など、日月や半月の物が出来上がります。コを貼る位置に綺麗につけても、綺麗に真っ直ぐ貼らなければ、バラバラになり、貼った形を自分なりに描いてみました。

そらいろ 創作活動

世界にひとつだけの このぼり びん



紙を切って作ったウロコを貼っていきます。

り、合計4匹の鯉のぼりが、そらいろの窓から気持ち良さを、既製の物も良いですが、手作りの物は既製品に負けず劣らぬ良いところがいっぱいあります。自分で作った鯉のぼりが泳いでい

るのを見て、とても喜んで利用者の姿から、私の「物を創る喜びや、その過程の楽しみ」を共有できたことが、2倍も3倍も価値がある事だと感じると共に、一緒に作れた事を嬉しく思いました。



完成した鯉のぼりを窓から外へ! 風に揺られています。



こどもの日には間に合いませんでしたが、利用者さんのおかげで、そらいろだけの味のある素敵な鯉のぼりが完成しました。来年もみんなのぼりが作れないかなと思いました。(そらいろ 堂免)